

第1学年 国語科

まつさかしりつまつえしょうがっこう
松阪市立松江小学校



【学習目標】

- ・日常生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができるようにする。
- ・順序立てて考える力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをもつことができるようにする。
- ・言葉がもつよさを感じるとともに、楽しんで読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

【学習を進めるにあたって】

使用教材		
教科書	「国語一上 かざぐるま」	(光村図書)
	「国語一下 ともだち」	(光村図書)
	「小学書写一年」	(光村図書)
副教材	ひらがなのれんしゅう カタカナノート 漢字スキル	

持ち物		
教科書	国語ノート	あのねノート
漢字ノート	ひらがなプリント	カタカナノート

【学習の約束】

- 自分の考えを進んで発表しましょう。
- 先生や友達の話をしっかり聴きましょう。
- 字をていねいに書きましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

【^{がくしゅうないよう}学習内容】(☆は^{しよしゃ}書写)

^{ぜんき} 前 期		^{こうき} 後 期	
はるがきた	☆もじたんけんたい	7. くじらぐも	☆かん ^じ 字
1. はなのみち	☆しせいともちかた	○しらせたいな、見 ^み せたいな	
2. つぼみ	☆ひらがな	8. じどう ^{しや} 車くらべ	☆かきぞめをしよう
3. おおきなかぶ	☆えにつきをかこう	9. おかゆのおなべ	
4. おむすびころりん	☆よこにかくとき	10. たぬき ^{いどぐるま} の糸車	☆かたかな
5. やくそく		11. どうぶつ ^{あか} の赤ちゃん	☆一年生 ^{いちねんせい} のまとめ
6. うみのかくれんぼ		12. ずうっと、ずっと ^{だい} 、大すきだよ	

【^{ひょうか かんてん ばめん ほうほう}評価の観点および場面・方法】

^{ひょうか かんてん} 評価の観点			^{ひょうか ばめん ほうほう} 評価の場面・方法		
^{ぎのう} 技能・ ^{ちしき} 知識	ことば	^{もじ ていねい か} 文字を丁寧に書く。(書 ^{しよしゃ} 写)	^{しよしゃ たんげん かんじ しよう} 書写シート ノート 単元テスト 漢字小テスト ワークシート		
		^{なら かんじ ただ か} 習った漢字を正しく書く。	^{たんげん かんじ しよう} 単元テスト 漢字小テスト		
		^{ことばのきまりがわかる。}	^{たんげん ざくぶん} 単元テスト ノート 作文 ワークシート		
・ ^{しこう} 思考・ ^{ひょうげん} 表現・ ^{はんだん} 判断	はなす	^{すじみち はな} 筋道をはっきりさせて話す。	^{はつげん はつびよう じゆぎよう ようす} 発言・発表 授業の様子 スピーチ		
		^{おも かんが つた おんどく} 思いや考えが伝わるように音読する。	^{おんどく はつげん はつびよう じゆぎよう ようす} 音読 発言・発表 授業の様子		
	きく	^{はな て い と かんが き} 話し手の意図を考えながら聞く。	^{はつげん はつびよう じゆぎよう ようす たんげん} 発言・発表 授業の様子 単元テスト ふりかえり		
	かく	^{じぶん かんが こうどう ゆた ひようげん} 自分の考えや行動を豊かに表現する。	^{ざくぶん} 作文 ふりかえり ノート ^{たんげん} 単元テスト ワークシート		
	よむ	^{ないよう せいかく よ と} 内容を正確に読み取る。	^{たんげん} 単元テスト ノート ワークシート ^{はつげん はつびよう} 発言・発表		
^{しゆたい} 主体的に ^{くむ} 取り組む ^{たいど} 態度	たいど	^{しゆたいてき こくご がくしゅう} 主体的に国語の学習にとりくむ。 ・ ^{たの ぶくしよ} 楽しんで読書をする。 ・ ^{ことば つか} いろいろな言葉を使おうとしている。 ・ ^{じぶん おも かんが つた あ} 自分の思いや考えを伝え合おうとしている。 ・ ^{がくしゅう けいけん い かんが} 学習したことや経験を活かして考えようとしている。	^{はつげん はつびよう じゆぎよう ようす ぶくしよ きろく} 発言・発表 授業の様子 読書の記録 スピーチ ^{ざくぶん} 作文 ふりかえり ノート ワークシート		